

プレ公告・公示(国内向け物品の調達・役務の提供等)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

注2) 公告日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公告日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

	調達管理番号	24a00346000000	調達件名	2024 - 2025年度建築分野における有償技術審査等に係る技術支援業務		
	公告・公示日(予定)	2024年6月7日	担当部課	インフラ技術業務部有償技術審査室	業務種別	その他業務・サービス-その他業務・サービス
	履行期間(予定)	2024年8月16日 ~ 2025年9月30日	選定方法	一般競争入札(総合評価落札方式)		
業 務 内 容	<p>【背景・目的】 JICAは、開発途上国における開発目標の達成を支援するため、技術協力、有償資金協力(円借款等)、及び無償資金協力を実施している。円借款の案件形成段階では、協力準備調査(Feasibility Study。以下、「F/S」という。)やファクト・ファイディング(F/F)ミッション、アプレイザル(審査)ミッション等を通じ、現状把握や事業の必要性・妥当性の確認、事業内容や規模(事業費)の調整、実施スケジュール等の実施方針の決定など、事業計画の妥当性確認を行い、事業実施段階では事業監理を行っている。 JICAインフラ技術業務部は、有償資金協力事業の計画から実施まで、技術審査として対象案件の技術的(各種計画・設計内容・積算等)側面からの妥当性確認業務を担っているほか、必要な情報収集及び蓄積に取り組んでいる。建築分野の有償資金協力案件の技術審査に際しては、当該分野の豊富な知見やノウハウに加え、F/Fミッションや審査ミッションを通じた実施機関/事業者からの実態を含んだ情報収集等により、事業効果の高い案件の形成がなされる必要がある。また、かかる事業実施から有益な情報を抽出し、知見としてまとめていくことが必要である。 本業務では、近年の調査および事業監理業務の品質向上策として、F/Sの各段階における調査報告書の照査業務を実施するとともに、建築分野における有償技術審査等に必要情報の収集及び業務手順の整理等により、合理的かつ効率的な業務の実施を目指すものである。</p>			留 意 事 項	<p>【業務内容】 F/Sの各段階における調査報告書の照査業務の他、有償資金協力事業における道路分野の技術面に係る情報収集・整理、資料作成等。 【想定人日】 審査業務を実施する担当者の技術支援 30人日 F/Sの各段階における報告書の照査 50人日 その他JICA内部の知見蓄積等に係る情報の収集・整理、資料作成等 10人日</p>	